

ファイブスター大賞のエンブレムの変更 (事務局提案)

令和7年12月17日(水)

ナスバ・自動車アセスメント部

1. 背景

- ◆ 「自動車安全性能 ファイブスター賞」(以下「5★賞」という。) 及び「自動車安全性能 ファイブスター大賞」(以下「大賞」という。) については、令和2年度における自動車安全性能に係る総合評価の創設以降、表彰式やパンフレット、イベント等で使用し続けている。
- ◆ これらの2賞のエンブレムの制作にあたっては、令和元年度～令和2年度のメディアWG及び令和2年度の自動車アセスメント評価検討会の議論を踏まえ、下図のとおり決定している。



図. 自動車安全性能
ファイブスター賞
エンブレム



図. 自動車安全性能
ファイブスター大賞
エンブレム

2. 事務局としての問題意識

- ◆ 両エンブレムの背景色は、同系色。このため、一般の方々には、5★賞なのか大賞なのか、瞬間で判別はしづらいと推測される。
 - ◆ 自動車アセスメント広報において、一定数の来場者から「エンブレムを見たことがある」という反応は得られるものの、当該2賞を同一のものとして“混同”している者も少なくない。
 - ◆ 上記混同は、大賞受賞車種にとって好ましいことではない。
- ➡ このため、大賞のエンブレムを5★賞のエンブレムよりも目立たせることで、当該2賞の区別が明確になるように改善すべきであると考えている。

3. 令和7年度第2回メディアWGで委員から頂いたご意見

令和7年度第2回メディアWG（令和7年11月26日）において、事務局より、大賞と5★賞との区別を明確にするための方法として、大賞の色を変更することによって大賞を目立たせることを提案したところ（参考1及び参考2参照）、委員からは以下のご意見を頂いた。

＜委員から頂いた主な意見＞

- ・星を目立たせてほしい。
- ・エンブレムを見て、シンプルにメッセージ（大賞であること、安全であること）が伝えられるようにしてほしい。
- ・（抽象的であるため具現化は難しいと思うが）スタイリッシュでカッコいいものにしてほしい。

➡ メディアWGでのご意見を受けて、大賞の色のみならずデザインも見直すこととし、現在作業中。
（既に、工程表作成及びデザイン案制作について、業者に相談を開始）

参考1. 賞の区別を明確にするための改善に向けた論点整理

考えられる主な論点及びその整理（考え方）は以下である。

論点1 エンブレムのデザインや名称の変更をするのか？

（答） ⇒○5★賞及び大賞のエンブレムは、令和2年度の創設以降5年間使用しており、一般の方々が区別して認識頂いているかどうかは不明であるものの、一定の認知度がある。このため、デザイン及び名称は変更しない方が望ましい。

○背景色が同系色となっている部分だけを改善できれば、2賞の区別は明確になると考えられることから、最低限の修正として、色のみを修正を行う。

論点2 5★賞と大賞のどちらに修正をかけるのか？

（答） ⇒○大賞は1車種が受賞するのに対して、5★賞は複数車種（令和6年度は4車種、令和5年度は10車種）が受賞する。2賞のエンブレムは、一定の認知度があることを踏まえ、より多くの車種にエンブレムが付与される5★賞については現状維持とし、大賞の色のみを修正することとする。

○加えて、自動車アセスメントの結果公表については、ユーザーへ有益な情報を一早く伝えるべく、令和3年度から、車種ごとに評価結果が確定したもののから随時、その公表を行っているが、1車種目の結果公表が例年秋であることを踏まえると、本年度に5★賞のエンブレム変更を行うことは現実的ではないことも理由の一つ。

論点3 大賞の色について、どのような修正をかけるのか？

（答） ⇒○自動車安全性能のイメージとして「青」系色は定着していることから、大賞の色を修正するとしても、「青」系色を部分的に活かす方が望ましいという考え方がある。

○一方で、大賞受賞車種は、5★賞を既に受賞しているのであるから、大賞としての特別感を出すためには「青」系色にこだわらなくても良いのではないかという考え方もある。

論点4 エンブレムの決定プロセスは？

（答） ⇒○メディアワーキングや自動車アセスメント評価検討会でご議論頂いた後、必要に応じて、アセス広報を行うナスバ職員の声も聴いた上で決定したい。

論点5 いつからリリースするか？

（答） ⇒○令和7年度内に決定できれば、来年度の表彰式（自動車安全性能2025 表彰式）においてリリースしたい。

参考2. 改善案のイメージ

◆ 現行エンブレムの色を変更した改善案のイメージ及び各々の考え方は次のとおり。

(注：ナスバ内で作業したものであり、外部事業者に委託して制作したものではないため、これらはあくまでイメージである)



4. スケジュール

令和7年

- ◆ 11月 第2回メディアワーキンググループにおいて提案（11/27）
- ◆ 12月 第2回自動車アセスメント評価検討会において報告（本日12/17）
- ◆ // 修正作業（適宜）

令和8年

- ◆ 1月 （必要に応じ）アセス広報を行うナスバ職員に対するモニター調査
- ◆ // モニター調査結果等のメディアワーキング委員へのご報告
- ◆ 2月 外部事業者において、複数案を清書する作業
- ◆ // 第3回メディアワーキンググループにおいて決定
- ◆ 3月 第3回自動車アセスメント評価検討会において報告。ナスバ内部規程の改正
- ◆ 5月 自動車安全性能2025の表彰式においてリリース